

知っておきたい

暮らしてお金のいろは

第44回

Q ガソリン価格の高騰に始まり、今では生活必需品などの値上げにより、これからの生活に不安を感じております。また、新聞やニュースなどでは「貯蓄から投資へ」という内容をよく見ますが、これまで運用はしたことがありません。「この機会に貯蓄だけでなく運用もした方が良いでしょうか？」
(50代 女性)

A 日本の家計は現預金の割合が多く、欧米に比べ投資には消極的でしたが、長引く低金利や物価上昇(インフレ)リスクが注目され、「貯蓄から投資へ」の機運が高まっています。

老後などに備えて貯蓄することはとても重要です。しかし、先々の物価上昇に備えるには、貯蓄だけでは対応が難しいケースもあります。

例えば2%の物価上昇が続いた場合、1000万円の預金は10年後には実質的な価値が820万円に、20年後には673万円になってしまいます(図参照)。先々の資産をどのように守るのか考えることは、とても大切です。

政府は年内にも「資産所得倍増プラン」を策定し、投資しやすい環境を整える方針もあり、さらに「貯蓄から投資へ」の流れが本格化されると思われます。

運用を始める際のポイント

資産運用の基本は、「長期運用」と「分散投資」です。「ローリスク・ハイリターン」のようないずれにしても「リスク」だけになってしまいう可能性ががあります。まずは、身近なファイナンシャルプランナーに相談して「リターン」もしっかりと確保しましょう。

※2022年8月現在の税制・税率に基づき作成しています。税制・税率は将来変更されることがありますのでご注意ください。また、個別の税務に関する取り扱いは、税理士または所轄の税務署にご相談ください。

協力(有)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(有)ファミリーライフクラモチ代表。AFP・住宅

ローンアドバイザーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

〒浦市永園9097の1 ☎0120・126・0605

